

花の実園

Hananomien Since 1983

Hananomien

誰もが自分らしくはつらつと生きる社会へ

花の実園は、障がい者が地域で暮らしながら通所し、笑顔で楽しく生きがいを持って生活できるよう、日常生活支援・生産活動や就労の機会・創作活動など、生きる力と自立に必要な福祉サービスを提供しています。社会の一員として、かけがえのない互いを尊重し認め合う。“共に生き・交流する”街づくりに参画し、地域の中で愛され育まれる事業展開に取り組んでいます。



建物外観

基本理念

一人ひとりの輝きをもとめて 個性が輝く存在として支え合い、生きる喜びと希望に満ちた共生社会の実現を目指します。

基本方針

個人の尊重と権利擁護	個性を強みに多彩な活動	共生社会と地域福祉拠点
主体的に選択・決定・実践する、自己実現を図る支援を行います。障がい特性とプライバシー保護の配慮、本人が望む生き方に寄り添い尊重します。	個性を存分に発揮できる得意分野に着目します。強みを活かした、無限の可能性を体現する多彩な活動を利用者と共に創出します。	地域福祉の拠点として、世代を超えた交流の絆を深めます。活動を積極的に発信し、共に支え合い、誰もが自分らしく生きる社会の実現に貢献します。

事業展開



活動の源泉は持続可能な発展と成長へ 協働の喜びを分かちあう人生を共に歩む伴走者

多機能型

就労継続支援B型

習志野市秋津の自然豊かな住宅街に立地する花の実園。障がい者と地域との活発な交流、就労支援と生活介護が一体となった多機能型事業は、多様な個性と感性を重ね合う、優しさと思いやりに満ちた笑顔にあふれます。街と共に歩み続ける事業運営に、彩りある日常生活の充実感と、一人ひとりの輝きが照らす“花の実園らしさ”を発信し続けています。

生活介護

特定相談支援

地域の中で自分らしく 笑顔で暮らす お手伝いを障がいのある方やご家族等からの思い・願い・困り事など状況に応じ、安心して生活することができるよう、サポートします。関係機関との連絡調整や情報提供、必要な福祉サービスの利用等、いつでもご相談いただけます。

日中一時支援

自由にホッと穏やかに過ごす時間を障がいのある方の介護をしている家族の就労支援や外出・休息等を目的とした習志野市地域生活支援事業です。一時的に介護が困難となった場合など、緊急時利用にも柔軟に対応しています。



社会貢献・地域交流

街に愛され共に育む「さくらまつり」

“花の実園に咲く桜を街の皆様楽しんでほしい” 2016年(平成28)から開催している地域一体型の春のイベント。ステージ・グルメ・バザール・はたらく車の体験展示など、習志野市の魅力が敷地内に会します。障がいのある人もない人も世代を超えた幅広い交流を未来へ。この街に息づく福祉資源として、総力を挙げて主催、企画から運営まで一貫して手掛けています。ひと・まち・笑顔の絆をつなぐ、街に親しまれ育まれる新年度の風物詩。さくらまつりは、地域力向上に資する想いを形にする社会貢献活動の柱です。



活動発信

地域とつながる発信拠点「ポポロ」

街に溶け込む緑色の屋根と八角形の白い壁。ウッドデッキに木の温もりと心地よい風。すべてが手作りの開放空間は2001年(平成13)6月“自分たちで発信拠点の基盤を作ろう”1つの目標に向かって力を結集し建設されました。「ポポロ」はイタリア語で「市民・人々」～誰もが立ち寄る出会いと憩いの場となるように～名付けられました。柄杓をモチーフにした壁面デザインには“思いを汲みとる・すくい上げる”メッセージを。気持ちや願いに寄り添う心を大切に慈しむ、園の歴史が描かれています。



行事・イベント

社会体験で心身の充実 成果の共有を糧と励みに

リフレッシュや利用者・職員相互の親睦を深める事を目的に、宿泊旅行・レクリエーション・外出・スポーツ大会・表彰行事等を開催。作業とのメリハリ・期待と高揚感を、働く意欲の向上・仕事の活力につなげています。年度末は一年を労う感謝と成果を共に讃え合うAward&Thanks Day。一人ひとりの背中を押す節目イベントで心ひとつに、新たな春に向かいます。



業務継続計画

BCP:Business Continuity Plan

障害福祉サービスは、利用者とその家族の生活を支える上で必要不可欠な事業です。自然災害や感染症発生時など緊急事態に直面した場合でも、サービスが安定的・継続的に提供されるよう、業務継続計画を策定しています。非常時であっても、事業を中断させない・中断しても可能な限り短期間で復旧させるための行動基準。方針・体制・手順等に基づき、定期的な訓練・検証・研修を重ね、より実効性の高いものとなるよう努めています。

沿革 Since1983 History

- 1977.4 昭和52 習志野市が「花の実園」を設置 手をつなぐ親の会の要望に応え鷺沼台の梅林公園内に福祉作業所として開所 利用者6名・職員2名 ※「あかしあ・あじさい」に隣接して開所
- 1980.4 昭和55 秋津の総合福祉センター内に 現在のおじさい療育支援センターがI期棟として移転
- 1983.4 昭和58 「花の実園」秋津の総合福祉センターへIII期棟として移転・開設 定員70名 利用者34名 ※身体障がい者福祉センター希望の家と施設を共有して開始
- 1995.4 平成7 屋敷の心身障がい者福祉作業所「かしの木」を統合 分場として位置づけ 定員本場70名 分場18名
- 1999.11 平成11 (11/15) 近代化温室建設 鉄骨ガラス張り 226.8㎡ (68.7坪)
- 2000.4 平成12 社会福祉法人習愛会「あきつ園」開設
- 2001.6 平成13 (6/29) 売店「ポポロ」建設 木造 23.06㎡ (6.9坪)
- 2009.3 平成21 かしの木分場廃止 III期棟本場と統合 ※「希望の家」が屋敷の分場跡に移転
- 2009.4 平成21 新体系事業へ移行 ※多機能型100名 就労継続支援B型 定員80名 生活介護 定員20名
- 2011.4 平成23 社会福祉法人習愛会による指定管理運営 (5か年 第1期)
- 2012.4 平成24 海浜霊園売店運営を手をつなぐ親の会から引き継ぐ 日中一時支援 運営開始
- 2015.2 平成27 カフェレボス開店(玲光苑習志野ローズ館内) ※令和3年(2021)3月 営業終了
- 2015.7 平成27 特定相談支援 運営開始
- 2016.4 平成28 指定管理運営 更新(第2期) 生活介護 定員20名から30名へ ※多機能型110名 第1回 花の実園さくらまつり開催
- 2020.7 令和2 ポポロマルシェ営業開始
- 2021.4 令和3 指定管理運営 更新(第3期)
- 2021.8 令和3 東京パラリンピック2020 習志野市採火式
- 2023.4 令和5 創立40周年 第5回 花の実園さくらまつり 4年振りの開催



就労継続 支援B型

強みを知って 強みを活かす
自分らしさの探求心



様々な理由から、企業等で雇用契約を結んで働くことが困難な方に本人の意向・適性や得意分野に着目した就労の機会を提供します。生産活動を通して、知識と技能の向上に必要な訓練を行います。自分らしく地域で暮らす事ができるよう、総合的な生活支援と一般就労への求職活動や定着に継続的な支援を行います。

作業支援

就労への意識付け、安全に配慮した作業工程整備と技術の習得を目指し、就労成果としての工賃向上に取り組みます。販売会などの機会を活用した社会参加と一般企業や地域との交流を深めます。

就労支援

一般就労に必要な知識・技能を養い、適性に合った企業への就職と安定した就労維持の定着支援を行います。求職活動支援・職場実習・企業との連絡調整等、就労移行の円滑な活動をサポートします。

生活支援

社会適応力を高める、言葉づかい・携帯電話マナー・交通ルール・工賃の意義やお金の使い方等、基本的生活習慣を身につけ、自立した生活を営む事ができるよう支援します。

Hananomi ブランド 受け継がれる技術と信頼 作り手の真心を伝えるオリジナル製品



園芸
Gardening

四季折々の草花 鮮やかな彩りを近代化温室に兼ね備えた充実した設備で年間約3万本を超える花苗を安定育成。寄せ植え・プランターリース・花壇整備など、街を豊かな色彩と笑顔の花で活性化。手から手へ、種から愛情いっぱい育てた苗は温室やイベントでの直接販売・公民館寄せ植え講座など、地域交流の花を咲かせています。



木工
Woodworking

風合い豊かな木肌の温もりをピクニックテーブル・ベンチなど、木特有の上質な重厚感が生活空間に溶け込みます。熟練の技と丁寧な手しごとに伝わる優しさを。オーダーメイドから記念品・プレゼント、誇れる逸品のブランド力。年輪に重なる研鑽と園の歴史。製作のモットーは、安全第一とお客様に喜ばれる心を込めたモノづくりです。



縫製
Sewing

安心・安全・考え抜かれた品質 幼児用防災頭巾・ベビーエプロンは、お子さんの成長に寄り添う信頼の製品。実用性ある特注品の声にもアイデアを形にする創意工夫を。身に着ける方に愛着をもっていただけますように。ひと手間が温かなつながりを。指先の巧緻性と一目置かれる技術力の高さが、縫い上げられるひと針に紡がれます。



製品カタログ

多彩な就労機会 生産性と工賃向上・社会適応力を高める一般就労移行へのマッチング



解体
Take apart

循環型社会に貢献
有用資源リサイクル・環境保護

給湯器解体や小型家電分解等、資源再利用促進の仕組みは、企業×福祉×環境保護が連携する循環型社会の構築。重量物運搬に細心の安全管理意識を醸成し、複雑な機器構造に工具使いの習熟度が高まります。鍛錬し続ける技術力は、盤石な基盤の推進力。着実な持続的成長と成果が実を結び、水道メーター分解など、事業拡大へ発展を遂げています。



受注
Order received

安定の完成度と確実性
チーム花の実が誇る協働力

宅配便伝票作成、雑誌付録詰めやチラシ封入・エリア新聞配達等、多種多様な作業を受注。得意分野を活かす工程の追求、効率性と生産性向上のライン化等、環境を徹底工夫。難易度の高い、単発の大口依頼にも綿密なスケジュール計画でチーム力の真価を発揮します。集中力・スピード感と連帯性。個々の力が結集された完成品は、発注元の期待に応えた目標達成の証です。



外作業
Outside work

合言葉は
俺たちに任せろ 私たちに任せて

グラウンド整備・交流広場の芝生管理・市内17ヶ所の駐車場や商店街清掃を通年受託。イベント会場の装飾・備品運搬設営撤去、公共スペースや個人宅の草刈り・家財片付け等々“そうだ、花の実園に相談してみよう。”お寄せ下さる声・ご要望に応える力は、積み上げてきた修練と豊富な経験です。



施設内清掃・シーツ交換
Clean up & Bed make

福祉×福祉
支え合う就労機会の創出

近隣福祉施設の館内清掃やシーツ交換業務を請負。役割分担・用具の管理・実施場所・作業内容を明確化、確実な手順を反復し、チーム力で取り組みます。利用される方が気持ちよく安心して過ごされるよう、快適で清潔な環境を。仕上がりの最終確認、細やかな心配りを大切にしています。



マルシエ
Marché

農業×福祉×企業
三位一体の地域貢献

大地に根を張る野菜作りは、可能性の裾野をひろげる開拓と挑戦です。畑仕事の実体験が導く収穫の喜びは自信をもって誇れる産直の安心感に。活動発信と地域交流がマルシエの源泉。継続することで得た企業との提携企画等、野菜がつなぐ新たなフィールドでの活躍機会はWin× Win ×Winの関係性と共生社会を共に創る推進力を生み出しています。



販売
To sell

接客力は
思いやりと笑顔のおもてなし

海浜霊園売店を運営、店づくりから商品管理・接客・売上集計等の訓練を行っています。培ったチカラは、積極的に参加する地域イベント出店でも発揮されます。鉄板グルメやジェラートアイス等、評判の美味しさと笑顔が“Shop-Hananomi”看板商品。心通い合う温かな交流と出会いの機会が、お客様との直接的な対面販売の醍醐味と付加価値です。

生活介護

感性と表現力が結びつきながら
意欲的に生き活きと 自立する力を支援



ちぎり絵共同制作
Atelier Kaigo

表現力と芸術性が融合する
作業室はアトリエへ ちぎり絵は感性の集大成

創作のテーマから、イメージする微妙な色の濃淡を調合。手ちぎりの繊細な切り口を重ね合う、1作品（模造紙2枚分：109cm×158cm）の制作期間は概ね1か月。塗る・ちぎる・貼る、それぞれの工程に得意分野で取り組みます。散りばめられた40～60色が織りなす圧倒的な迫力に、趣きと人間味溢れる個性の輝きがほとばしります。

色と感性で空間に表情を

“花の実園さくらまつり”舞台背景や“習志野市福祉ふれあいまつり”会場装飾等、超大型作品を毎年制作。アートフレンズ展への出品や市役所・公民館の常設展示など、活動成果を地域に継続的に発信しています。作品を通じた社会参加と交流が、芸術活動の原動力。エントランスを飾るロビーボードには新作品を毎月更新、来園者の心を引き寄せ、目を楽しませています。



作品の魅力をお手元に
ちぎり絵カレンダー（壁掛け・卓上）

生活支援 笑い合い・支え合い・高め合う

毎日を心地よく生きる生活の実現をサポート。状況に応じ安易な先回りの援護をせず、自立する力を尊重します。笑顔が最強のコミュニケーション。親睦を深める外出行事など、活動をエネルギーに展開します。



機能訓練 季節を肌に ココロもカラダもリフレッシュ

身体機能維持・向上のストレッチや車いすの方の歩行訓練等を継続的に行います。風を感じるウォーキング・青空の下で全身を動かすスポーツ大会、行動範囲をひろげる体力維持に、仲間と共に楽しみながら取り組みます。



音楽活動 自分らしく愉しく面白く

手話ソング・トーンチャイム演奏等、体と声と手話振りで音を楽しむ表現活動が“音楽のまち習志野市”を花の実園らしく体現。近隣施設との交流や行事の機会に発表し言葉を越えた温かなつながりの絆を深めています。



生産活動 地域に発信する“はたらくkaigo”
総合福祉センター敷地芝刈り・清掃・環境整備、チラシ折り込みエリア新聞配達、土作りから丹精込めた野菜栽培等、意欲的に取り組みます。共に汗を流す協働の喜びは明るく元気な街の賑わいと活性化に貢献しています。



生活支援

食事・更衣・歯磨き・排泄等、生活能力の維持・向上を支援します。集団生活を通じた社会適応力を高め、健康的な心身の保持、想いに寄り添った活動を提供します。

身体介助及び機能訓練

日常生活動作全般の介助と身体状況に適した運動プログラム等を提供します。車いす・座位保持いすを利用される方には、SRCウォーカー等支援補助具を使った歩行訓練、マッサージ・ストレッチ等を行います。

生産活動

安全に配慮し、協力して取り組む充実感と達成感を体感できる作業種目・工程を提供します。多機能型の利点を生かした協働機会を設け、成果を工賃として支給します。

創作活動

豊かな感受性と感性に着目した個性の尊重、表現することの「楽しさ・喜び」を実感する働きかけを行います。活動成果を積極的に発表・発信し、社会参加と交流を図ります。

協働の達成感

豊かな表現力

積極的
地域交流

常時介護を必要とする方に、心身の状況に応じた日常生活上の支援や介護、相談・助言など、社会参加と安定した地域での暮らしの実現へ通所によるサービスを提供します。創作・生産活動等、多彩な機会の提供と適切な技術による身体機能や生活能力向上に必要な支援を行い一人ひとりの自立心を尊重します。



■ 組織概要

設置者 習志野市
 開設年月日 昭和58年(1983)4月1日

運営法人 社会福祉法人習愛会
 法人番号 5040005002479
 法人設立 平成11年(1999)7月8日
 指定管理 平成23年(2011)4月1日
 理事長 大塩幸雄

事業所名 花の実園
 施設長 松本 栄
 事業内容 障害福祉サービス事業(多機能型)
 定員 110名
 生活介護 30名
 就労継続支援B型 80名

付帯事業 特定相談支援
 日中一時支援

建物構造 鉄筋コンクリートRC造 平屋建
 敷地面積 3942.32 m²
 延床面積 1710.266m²
 ・生活介護 181m²
 ・就労継続支援B型 396m²
 ・共用 1133m²

事業対象 18歳以上の障がい者
 従業員数 38名 ※令和6年4月1日現在

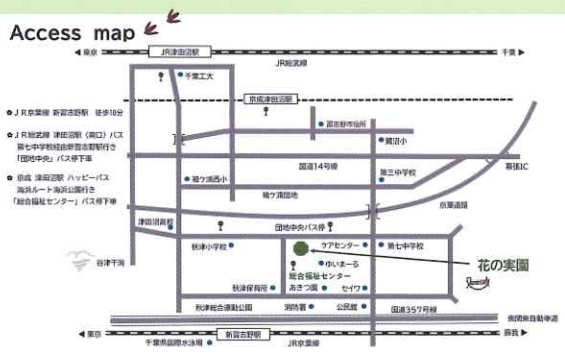
所在地 千葉県習志野市秋津3-4-1
 (総合福祉センター内) 〒275-0025

TEL 047-451-3921
 FAX 047-451-3922
 Mail info@hananomien.jp
 HP http://www.hananomien.jp

表紙写真 総合福祉センターに育つ習志野市の木「アカシア」

- 特定相談支援
 - 基本相談 日常生活の心配ごと・各種福祉サービスの利用案内
 - 計画相談 サービス等利用計画書の作成
モニタリング(評価と見直し)
 - 利用対象 習志野市内在住18歳以上の障がい者

- 日中一時支援
 - 定員 10名
 - 時間 ① 16:00~18:00 花の実園利用契約者
② 9:00~16:00 日中一時支援のみ利用契約者
 - 休日 土・日・祝日及び事業所指定日
 - ◆ご希望により、送迎・食事提供サービスをご利用いただけます。



発行年月 2024年6月

見学・製品・作業のご相談など いつでもお気軽にお問合せください

